

2. シリコーンの市場動向

2.1 市場規模

シリコーンの国内市場はここ数年伸び悩み傾向が続いているが、多くの産業分野でシリコーンの機能を必要とする用途が多く、2009年は建築、土木用途がマイナス成長であったことを除くと国内需要は比較的堅調であり全体では年率2%の微増であったとみられる。

表2 市場規模の推移（国内市場）

（単位：億円）

年	2006年	2007年	2008年	2009年
出荷量	1,600	1,614	1,662	1,702

（シーエムシー・リサーチ推定）

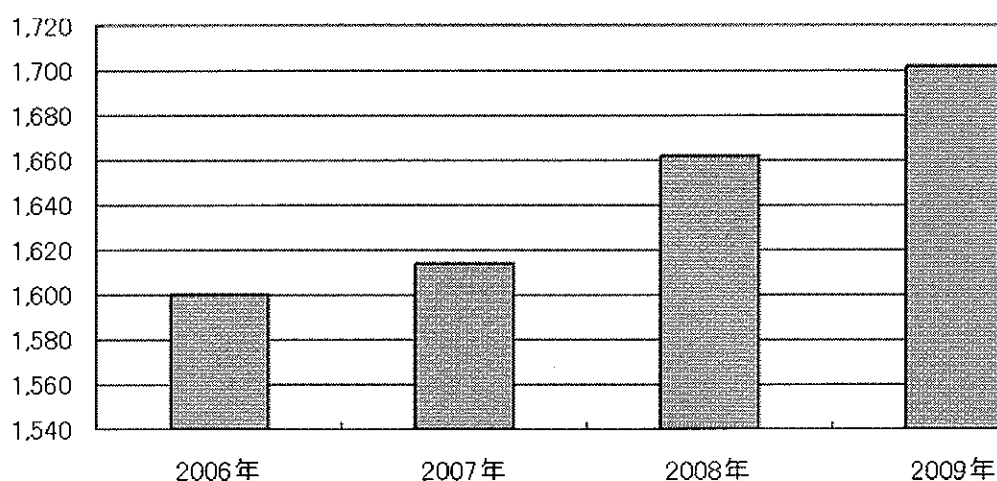


図2 市場規模の推移（国内市場）

表3 製品別出荷量推移（2007年～2009年）

（単位：億円）

製品	2007年		2008年		2009年	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
ゴム系	1,254	77.7	1,272	76.5	1,267	74.4
オイル・変性オイル	84	5.2	86	5.2	90	5.3
繊維・離型・消泡剤等	153	9.5	182	11.0	219	12.9
シランカップリング剤	123	7.6	122	7.3	126	7.4
合計	1,614	100.0	1,662	100.0	1,702	100.0

注) ゴム系はRTV、HTV、LIM、シーリング剤を含む。

（シーエムシー・リサーチ推定）